

令和4年度安浦中学校区小中一貫教育だより

安浦中学校・安浦小学校・安登小学校

令和5年3月1日（水）



3校が力を合わせて

安浦中学校区小中一貫教育推進協議会会長 上田美穂子(安登小)

平素より、安浦中学校区の教育活動にご理解いただき、誠にありがとうございます。

安浦中学校区では、安浦中、安浦小、安登小の教師が感染症対策を行いながら集まり、授業を見て指導方法を話し合ったり、児童生徒の良さや課題を共有したりして、3校の教員が同じ目標で児童生徒を育てる教育を行っています。また、どの学校も「逆向き設計シート」を作成し、目指す児童生徒のゴールの姿を決めて授業の進め方や学校生活の取組を計画しています。これが安浦中学校区の特徴の一つです。また、防災教育に重点をおいています。

「自校や郷土に誇りと愛着をもち、地域社会に感謝・貢献する児童生徒」「様々な人々と協働して、主体的に課題解決に取り組む児童生徒」をめざし、学校教育目標「ふるさとを愛し、よりよい未来の創り手となる児童生徒の育成」に向け、今後も3校の教職員が一丸となって取り組んでまいります。ご理解ご協力の程よろしくお祈いします。

3校で深める研修



I 合同研修会

年間3回、3校合同での研修会をしています。今年度、第1回は4月25日に、1年間の研究や活動計画を確認しました。第2回は、8月22日に、中学校区で目指したい授業についての研修や全国学力学習状況調査の結果の分析等を行いました。第3回は、2月17日に、今年度の成果を確認し、来年度の方向性を確認しました。

また、3校の教員全員が「授業改善部会」「『心と体』育成部会」のどちらかに所属し、3校合同で行う活動を協議し、足並みを揃えた取組を行っています。

II 合同授業研究

3校で研究の方向性をそろえて、各校、深い学びのある授業づくりを目指して研鑽に努めています。年に2回、合同の研究授業を行い具体的な子どもの姿を通して意見交流をしています。

今年度は、6月21日に、安登小2年1組(寺西教諭—算数科)と3年1組(中島教諭—国語科)、9月26日には、安浦中1年1組(山本教諭—数学科)と1年2組(川上教諭—理科)の授業参観と協議会を行いました。成果と課題を明らかにして授業に生かしています。



全国サミットにて安浦中学校区の取組を発表しました！

11月5日（土）、福岡県飯塚市において、小中一貫教育全国サミットが開催され、安浦小の礪本教諭と安登小の中島教諭が、分科会で発表しました。安浦中学校区の小中一貫教育の取組を、全国から集まった教育関係者に発信しました。



こんな活動を行っています



みちクリーン活動！

11月7日（月）に9年生・4年生（安登小は、3・4年生）が「みちクリーン」（地域の清掃活動）を行いました。小グループを作り、9年生がリーダーとなってグループをまとめ、手本となりながらみんなで熱心に清掃活動に取り組みました。地域の方（安浦公衆衛生推進協議会）にもたくさんご参加いただきました。自分の住んでいる地域を自分たちの手で清掃することで地域への愛着を深めるとともに、小中間の交流を深めることができました。



生徒会・児童会交流、あいさつ運動！

今年度も年間2回の小中合同のあいさつ運動を行いました。生徒会・児童会等の各校の代表の子どもたちが母校の小学校に集まり、各校であいさつ運動を行いました。今年度第1回は、9月21日（水）に、第2回は、1月18日（水）におこなわれました。今年度は、時間や場所、方法などを話し合う事前の打ち合わせは、タブレットを使用してオンラインで行いました。これからもさわやかなあいさつが飛び交う安浦中学校区を目指していきます。



パワーアップ週間！

安浦中学校区では、授業に向かう姿勢、掃除の仕方や家庭学習など様々な約束事をまとめた「学びのすすめ」に基づき、3校で揃えた指導を行っています。中学校のテスト期間付近に合わせてパワーアップ週間を設定しパワーアップカードを利用して意識の向上をめざしています。また、パワーアップ週間と合わせて、生活習慣の定着やメディアとの付き合い方について考えることを目指した取組も行っています。今年度からはタブレットを利用して、振り返りを行い、結果を分析して改善につながるようにしています。

乗り入れ授業！

食生活の自立ができる児童生徒の育成を目指して、小中9年間を通した指導計画を作成しています。食育指導では、小学校段階から栄養のバランスのよい食事を考える力をつけることを目指して、安浦中学校の上野栄養教諭が各小学校に向いて、乗り入れ授業を行っています。

今後は、卒業を控えた6年生に向けて7年生が中学校生活を紹介するビデオを作成し、ビデオを視聴して中学校入学への見通しをもつことの出来るような取組を行っています。

